

るうふく協 NEWS 【2021.5】 vol. 172

Fukuoka Local Council of Worker's Welfare News

2020年度 働く人のライフサポート相談実績！

福岡県労福協の“ライフサポートふくおか”は、2020年度の相談実績をまとめました。「労働相談」は292件で対前年95件増加しました。「生活相談」については、72件で対前年33件増加しました。

生活問題、労働問題、法律問題等、幅広い相談内容に対応できるよう、“ライフサポートふくおか”の相談員をはじめ、弁護士、司法書士を配置し、相談体制を整えていますのでよろしくをお願いします。過去5年間の労働相談、生活相談の実績を掲載しています。



働く人のライフサポート相談会（舞鶴公園）

2020年度(2020/4/1～2021/3/31)ライフサポートふくおか 相談実績表

相談内容	2020年	2019年	2018年	2017年	2016年	
労働相談	労働組合関係	5	5	3	6	4
	労働契約関係	45	30	28	47	40
	賃金関係	29	23	24	24	45
	労働時間関係	9	19	32	23	31
	雇用関係	90	19	13	22	34
	退職関係	18	20	31	20	31
	保健・税関係	16	6	5	5	9
	安全衛生関係	13	7	4	4	3
	差別関係	32	42	26	27	45
	その他	35	26	12	18	31
合計	292	197	178	196	273	

生活相談	介護・育児	0	1	0	0	1
	消費生活	1	0	1	2	9
	法律全般	14	4	0	4	5
	共済・保険	3	0	0	0	1
	年金・社会保険等	3	2	1	4	4
	差別問題等	1	1	0	21	45
	生活保護制度	0	1	2	1	5
	就職問題等	0	0	0	1	1
	シニアライフ支援	0	0	0	0	0
	福岡在住外国人支援	0	0	0	0	0
	その他・奨学金	50	30	0	8	1
	合計	72	39	4	41	72

第92回福岡メーデー WEB配信にて開催



開催あいさつをする、石堂高大 メーデー実行委員長

4月29日（木・祝）、舞鶴公園鴻臚館広場において第92回福岡メーデーを開催しました。

労働者の祭典であるメーデーは、毎年多くの組合員に参加いただき開催しています。

今年は、昨年より続く新型コロナウイルス感染症拡大に各地域で苦慮しつつも、開催に向けた準備を進めていきました。しかしながら、4月下旬より、県内の感染者数急増など、変化する社会情勢を総合的に判断した結果、福岡メーデーは役員のみで式典を執り行い、その様子をWEB配信することとしました。また、その他の地域では集合型の集会を行わず、メーデー配信を視聴しました。最後まで集合型での開催を模索しましたが、安全を第一に考慮した結果の判断であり、緊急かつ苦渋の決断でもありました。

本来であれば多くの方にご参加いただく予定だった会場には、働く人への感謝のメッセージが貼られたバス「働く人への感謝号」が展示され、式典後、福岡市内を走行しました。

また、フードバンク福岡の「フードドライブ」や、黒田官兵衛グッズの販売を通じた「福祉募金」、こくみん共済coopの「ぼうさいカフェ」、ライフサポートふくおかの「働く人のなんでも相談」などのブースでは、配信を通じた取り組みのアピールを行いました。



働く人への感謝号



各ブースを配信中に紹介しました



ガンバロー三唱はポーズのみ

福岡県と環境保護および子育て応援について連携を強化しました！

福岡県では環境保護や子育て応援に向けた様々な事業を行っており、九州労働金庫福岡県本部もエコ活動に取り組む家庭への粗品進呈や「福祉ローン」の取り扱いを通じて協賛してきましたが、SDGs の認知度向上等を受け、2021年4月1日より以下のとおり連携を強化しました。

① 福岡県エコファミリー応援事業への参画強化

【福岡県エコファミリー応援事業とは？】

「福岡県エコファミリー応援事業」とは、県民と企業・行政が一体となり、省エネ・節電に取り組む家庭・個人（エコファミリー）を募集することを目的としたものです。

エコファミリーは、“エコファミリー応援アプリ（エコふぁみ）”や“福岡県環境家計簿”を活用して水道光熱の使用状況を記録したり、エコ活動に取り組むお店・施設等を積極的に利用するといった取り組みを行います。

詳しくは、以下のQRコードを読み込んでください。



【当金庫の取り組み】

これまで、年間の電気・ガス・水道等の使用量を福岡県に報告していた世帯のうち60名に対し、“ツカエルさん貯金箱”を進呈していましたが、2021年度はよりエコを意識した賞品“プラスチックスマート折りたたみボックス”を40名様に進呈することとします。

また、九州7県が共同で運用する“九州エコファミリー応援パスポート（Google Play・App Store から「エコファミリー応援アプリ」をダウンロードすることで入手可能）”を提示した方に対し、自然にやさしい食器用洗剤「フロッシュ」を進呈することとします。



② 福岡県「子育て応援の店」推進事業への参画強化

【福岡県「子育て応援の店」推進事業とは？】

福岡県「子育て応援の店」推進事業とは、社会全体で子育てする気運を高めるため、18歳未満の子どもがいる子育て家庭を対象に、割引や粗品のプレゼントなど様々なサービスを提供するお店（子育て応援の店）を増やしていく事業です。

詳しくは、福岡県「子育て応援の店」推進事業ホームページ (<https://kosodate-mise.pref.fukuoka.lg.jp>) をご覧ください。

【当金庫の取り組み】

これまで、“福祉ローン”を福岡県「子育て応援の店」推進事業のWEBサイトに掲載していましたが、2021年度はこれに加えて「子育て応援パスポート」（Google Play・App Store から「子育て応援パスポートアプリ」をダウンロードすることで入手可能）を提示のう

え、1万円以上のこども未来応援定期を新規で預入いただいた方”に「モノトーンブロックカレンダー」を進呈することとします。

（アプリダウンロードはこちらから）



福岡県労働者共済生活協同組合（こくみん共済 coop 福岡推進本部） 2020年度 担当役員研修会の開催について

2021年4月15日（木）に「2020年度 担当役員研修会」を開催しました。

当日は新型コロナウイルス感染症拡大防止として、福岡会場（メイン会場）から北九州会場、久留米会場へ動画配信による分散型開催としましたが、全体で109団体・138名の方々にご参加いただきました。

研修会では、＜2021年11月実施予定＞マイカー共済、および＜2022年6月実施予定＞団体生命共済の次期制度改定をご説明するとともに、推進上のポイントや特長点をお伝えしました。

また、講演では、パーソナルフィナンシャルカレッジの守田弘美氏をお招きし、「組合員にとって厳しい時代を生き抜くためのライフプランニング」をテーマに、組合員を取り巻く環境・状況や乗り越えていくために自助努力による資産形成の必要性が語られました。

今後、協力団体にむけて、制度改定の詳細内容や活用方法などのご提案をすすめてまいります。

担当役員研修会 主なプログラム内容

1. 「マイカー共済」次期制度改定について
2. 「団体生命共済」次期制度改定について
3. 【講演】パーソナルフィナンシャルカレッジ 守田 弘美氏
組合員にとって厳しい時代を生き抜くためのライフプランニング



▲福岡会場



▲講演をいただいた守田講師



▲北九州会場



▲久留米会場

こくみん共済 福岡

全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

福岡県労働者共済生活協同組合



一般社団法人 福岡県労働者福祉協議会

〒812-0025 福岡市博多区店屋町6番5号 小松ビル2階

TEL 092-263-3141 FAX 092-263-3121

[ホームページ] <http://fukuoka.rofuku.net/> [メールアドレス] roufuku@h8.dion.ne.jp

ろふく協 NEWS
vol.172

発行 2021年5月21日

発行人 藤田 桂三

編集 藤吉 真二